

物理情報工学科卒業式祝辞

2023年3月23日

足立修一

ただいまご紹介に預かりました足立です。13時から日吉で小泉体育賞の授賞式が行われていたため、学科卒業式に遅れて来て申し訳ありませんでした。

みなさん、今日は、ご卒業、誠におめでとうございます。

私がここに立っている理由は、私がこの3月で慶應を定年になり、みなさんと一緒に慶應を卒業するからです。私が慶應の学部を卒業したのは1981年3月で、いまから42年も前のことでした。残念ながら、ほとんどそのときの記憶はありません。当時はスマホではなく、フィルム式のカメラでしたから、写真も数枚しか残っていません。また、そのころでも学部生の半数以上は慶應の大学院に進学していたので、慶應を卒業するという感覚が少なかったのでしょう。おそらくここにいらっしゃるみなさんの70%以上は、慶應の大学院に進学されるので、似たような感じかもしれません。

さて、3月18日に私の定年記念講演会を矢上で足立研学生が開いてくれました。足立研卒業生や研究者の仲間など100名近い人が矢上に集まってくれて、私は感動しました。私が以前勤めていた宇都宮大

工学部足立研で最初に学位を取得された佐野久さんも参加してくれました。佐野さんは、いま JAXA の研究開発部門を担当する理事をされています。彼のご挨拶が非常に良かったので、その一部をお借りして今日のご挨拶を作成しました。

Apple 社の創業者である Steve Jobs が、2005 年にスタンフォード大学の卒業式で述べたスピーチをご存じの方も多いでしょう。もしも知らない人は、今晚、YouTube でご覧になることを強くお勧めします。一番有名な言葉は、**"Stay hungry, stay foolish"**、すなわち「**ハングリーであれ。愚か者であれ**」ですね。このほかにも数々の名言が含まれており、その一つに **"Connecting the dots"** があります。これは、「**過去の dot (点) をつないでいくと新しい価値を生み出せる**」という趣旨のお話しです。

年を取ると、いろいろな人との**つながり**、connection、すなわち「**ご縁**」を感じる場面が多くなります。私がいまここに立てていることも、42 年前、慶大生であった私にはまったく想像できませんでした。これは、その後のいろいろなご縁の結果であると思っています。最近、私がよく使っているこの「**ご縁**」という言葉は、

Steeve Jobs の “**Connecting the dots**” ですね、と佐野さんが指摘してくれました。

年を取り大人になると、学生時代にやるべきこと、あるいはやればよかったことが、たくさん見えてきます。そのなかで、学生時代に大事なことは、「**たくさんの dots を作っておくこと**」ではないかと、私は思っています。みなさんが慶應の中で物情の仲間と友達になったり、いろいろな学問を学んだり、研究室で新しい研究をしたり、それぞれのサークルで活動したり、社会活動をしたことによって、この dots が形成されます。この dot たちが何年後、あるいは何十年後に、つながっていき、すなわちリンクが張られていき、新しい価値が生み出されるのです。それぞれの dot が直線で結ばれるかもしれませんが、Mac フォントのようにスプライン関数のような滑らかな曲線で結ばれるかもしれません。

不幸にして、みなさんが 1 年から 2 年生になる 2020 年春に、コロナ禍がおこり、物情に進学した 2 年生と 3 年生のときの授業のほとんどはオンラインでした。私が担当した必修科目である、物理情報数学 C と制御工学は、すべてオンラインで行われました。Zoom の中でしか私の顔を見たことがない人も少なくないでしょう。4 年生になり、研究室配属されると、いろいろな規制が緩和されてきて、通常に近い研究室活動になってきました。これはせめてもの救いでした。

オンラインで dot を作るよりも、対面で dot を作るほうが圧倒的に効率的で、しかも強力です。この 3 年間はその機会をコロナに奪われていましたが、大学院に進学する方は、これからの 2 年間でたくさんの dot を作ってください。社会に出る方も、実社会で dot を増やして行ってください。

私からみなさんへ、「**幅広い分野の人と、直接会って知り合いになってください**」というメッセージを送ります。

私が卒業した電気工学科の同級生は約 160 名いました。そのうちの 10%にあたる 16 名が博士課程に進学し、10 名以上が大学教員になりました。情報工学科の天野英晴教授とは同じ実験グループでした。彼とは 45 年近くの付き合いです。他大学で副学長や、学部長になった同級生もいます。そのほかにも社会で活躍している同級生はたくさんおり、一番有名な同級生は NTT ドコモ社長の井伊基之君です。42 年前の卒業式の際には、われわれ同級生は単なる dot でした。しかし、いまではその dot がつながって新たな「**ご縁**」がたくさん生まれています。それらたくさんの「**ご縁**」のおかげで、いまの私があるのだと言っても過言ではないでしょう。

いまみなさんが物理情報工学科に在籍し、今日、卒業するという事実は、現時点では単なる dot にすぎません。しかし、「**その dot がご縁になって、みなさんの希望に満ちた将来に確実に繋がっている**」のです。すなわち、慶大物情での dot がつながっていき、新たな価値が生み出されていくのです。

一つ確かなことは、みなさんの前には素晴らしい未来が開けているということです。そして、みなさんがどのような道を進んでいかれるのか、私はワクワクしています。

本日は、ご卒業、誠におめでとうございました。